

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット
情報公開の方法 以下のURLで公開する

URL <http://www.med.osaka-cu.ac.jp/infectioncontrol/>

| | |
|----------------------|--|
| 承認番号 | |
| 研究課題名 | 外科手術における手術部位感染予防抗菌薬の臨床的有用性に関する網羅的解析 |
| 研究の意義・目的 | <p>本研究では、各診療科の手術部位感染（SSI）における予防抗菌薬の臨床的有用性について比較検討し、日常診療へフィードバックすることを目的とします。</p> <p>手術部位感染（SSI）は手術後の重大な合併症の一つであり、SSI発症率を減らすことを目的として予防抗菌薬が使用されています。「術後感染予防抗菌薬適正使用のための実践ガイドライン」では、術中汚染による細菌量を宿主防御機構でコントロールできるレベルまでに下げることが目的としています。予防抗菌薬の選択は、手術部位の常在細菌叢に抗菌活性を有する薬剤を選択することが推奨されており、各診療科領域の術式ごとに推奨抗菌薬が提示されています。</p> <p>しかしながら、昨今の抗菌薬供給不足の影響により推奨予防抗菌薬の使用が制限され、代替薬等への変更を余儀なくされました。ガイドライン上の推奨抗菌薬と代替薬との比較検討の報告は限られていますので、本研究において各診療科領域のSSI予防における抗菌薬の臨床的有用性について比較検討し、日常診療へフィードバックすることは非常に有用であると考えられます。</p> |
| 研究を行う期間 | 研究実施期間：承認後～2025年12月31日 |
| 研究対象者の範囲 | 2010年1月1日～2022年12月31日の期間に、大阪市立大学医学部附属病院で手術を受けた患者さまが対象です。 |
| お願いする内容 | 大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。 診療記録、血液検査データ、細菌検査データを使用させていただきます。 |
| 頂いた試料・情報の提供方法 | 該当なし |
| 頂いた試料・情報の管理について責任者 | 研究責任者：大阪市立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学 教授 掛屋 弘 |
| この研究を行っている施設（共同研究機関） | 自施設のみ |
| 代表施設のURL | http://www.hosp.med.osaka-cu.ac.jp/ |
| 研究の成果を公表する方法 | 研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表する予定です。 |
| 研究に協力をしたくない場合 | 本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。 |
| 連絡先 | 本研究に関する問い合わせ先 研究責任者 掛屋 弘 住所 〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話 06-6645-3784 FAX 06-6646-6056 E-mail kekeya@med.osaka-cu.ac.jp |